

チューナー&チューンド バトルサミットin筑波

チューナー・アタック編 5

TUNING MEMO

■パワートレーン：パワーフロー/トリアル試作マフラー
■足回り：オリジナルビルシュタインショック/オリジナルスプリング
■内外装：レカロSRシート/ウイランズ4×4シートベルト

「クールにカウンターを決めた。GT-Rに続き、ツアラードでも果敢にアタックするのは牧原社長。最終コーナーではハデなカウンターテクニックを見せるアグレッシブな走りだ。自分自身としてはGT-Rとそれほど変わらないタイムで走ってつもりだったけど、8秒も遅かったかと、タイム的にはやや不満の牧原さんだ。このマークIIはエンジン本体はノーマルで、パワーフローとマフラー交換で296psというライトチューン。足回りはオリジナルのショック&スプリングが入っているとはいえ、サーキットをアタックするには柔らかかったそう。コーナーでクリップすぎたらオーバーになって、フルカウンターを楽しめたよ。」

クールにカウンターを決めた

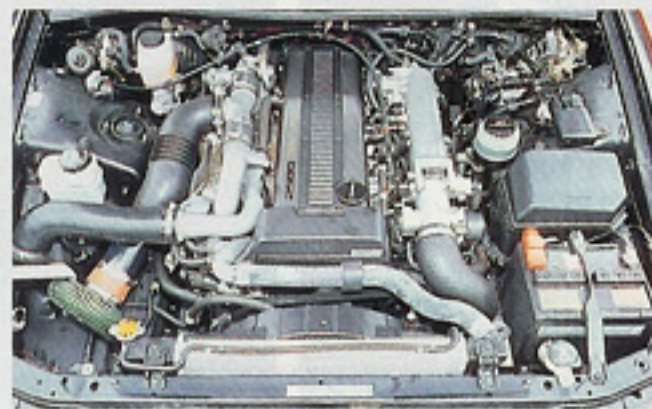


トリアル・マークII

■ドライバー：牧原道夫(トリアル社長)



▲ストリート用だけにスリックではなく、アドバンネクススを履く



▲パワーフローが付いているだけで、あとはまったくのノーマルだ。試作マフラーのおかげで、シャシダイ計測は296ps

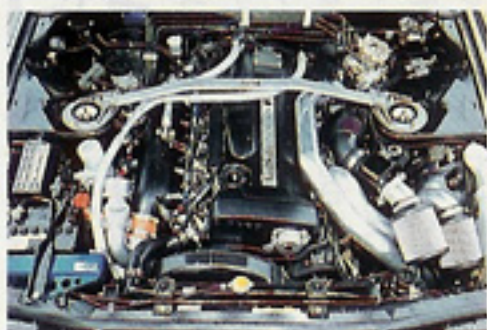
残念無念のターボトラブル…!!

ヴェイルサイドGT-R



TUNING MEMO

■パワートレーン：オリジナルVSターボROM/ヴェイルサイドレーシングタイプマフラー
■足回り：ヴェイルサイドオリジナルサスキット
■内外装：スペシャルタコ&スピードメーター



▲実に美しい仕上がりのエンジンルーム。真の実力を発揮するのは次回だ!



▶次はTD05のツインでチャレンジするというから期待しようね

TUNER'S VOICE

横幕宏尚

「次も必ず参加しますからヨロシク!」

「筑波を走るのは初めてだったのですが、ラインを見つけるのが大変そうですね。今回はターボトラブルで走れませんでしたけど、次のチャンスで頑張ります。ウチの実力を見せたいですね」

■ノーマルとのタイム差：?

フル公認マシンながら、ゼロヨン9秒台の実力を持つヴェイルサイドのモンスターGT-R。期待を集めてのタイムアタックだったのだが、なんと一周目にトラブル発生! 「ノーマルタービンのおかげで大失敗! いきなりタービンブローですもん。タービンをTD05のツインにしておけばよか

「足はかなり重視して筑波用のセッティングにキマった」と自信をもっての参加だけに惜しまれるけど、次のチャンスに期待しています!

トータルバランスはNo.1!



▲ZEEKギャルの麻生ミホちゃん。B85・W60・H185cmというナイスボディの23歳!

▼インテリアの至る所にもZEEKマインドあふれるドレスアップが施されている

「走るシケ



アゲイン・ビート

▶F185/50R14、R195/50R15と前後でサイズが異なる

TUNING MEMO

■パワートレーン：66°ハイリフトカム/スピードリミッターカット/車高調整サス/ステンレスマフラー/クイックシフト
■内外装：200km/hスピードメーター/アルミロールバー/スポーツステアリング

TUNER'S VOICE

フルブースト椎橋「サーキットはいつ走ってもイイ!」

「筑波を走るのは7回目ですが、今回は面白かった! レベルも非常に高かったしね。ウチのビート、走るシケインなんて言われちゃいましたけど、スミマセン。またやりましょう!」

■ノーマルとのタイム差：-2秒97